

## 沖繩国際大学 平成28年度 FD支援プログラム成果報告書

下記内容により、FD支援プログラムの取り組みが完了いたしましたので、「FD支援プログラム成果報告書」にて、ご報告いたします。

報告者氏名	上原 千登勢 	所属・職名	産業情報学科・講師
プログラム名称	英語関連教科における「アクティブラーニング」の導入に向けての視察・調査 -本学生をより能動的な学習者に育てるために-		
実施及び成果の要旨	<p><b>【アクティブラーニング授業導入内容】</b></p> <p>* ペアワーク・グループワーク、ロールプレイ、ブレインストーミング、メニュー作り、ゲーム、ミニプレゼンテーション、五感を使ったアクティビティ (洋楽・ビデオ鑑賞、お菓子試食)</p> <p>担当教科 (英語 I、II、ビジネス英語) において出来るだけ座学ではなく、上記のようなアクティブラーニングを取り入れた授業行った結果、以下のような結果が得られた。</p> <p>◎ : 大いに効果が得られた ○ : ある程度効果が得られた △ : 効果が得られたか不明 × : 効果が得られなかった</p> <p>1. 受け身ではなく、自分から進んで英語を学習するようになる。(○) 2. 自分に合った学習スタイル・学習方法を見つけることができる。(△) 3. 自分の得意・不得意なことから認識することができる。(◎) 4. 教員からでなく、お互いから学ぶことができ、切磋琢磨できる。(◎) 5. 英語に興味を持ち、学習を継続することができる。(○) 6. 英語を単なる「教科」としてではなく、ツールとして活用することが出来る。(○) 7. 英語力をあげることに繋がる。(△)</p> <p>* アクティビティ詳細はパワーポイント資料を参照。</p>		
実施期間	自 : 2016 年 5 月 7 日 (GW明けから本格的に実施) 至 : 2017 年 1 月 28 日 (授業最終日)		

※共同実施者 (2人以上の場合は、別紙添付のこと)

申請者氏名	印	所属・職名	
申請者氏名	印	所属・職名	

目的	本学生が英語に興味を持ち、能動的に学習を行い、継続することを目標とする。
活動内容	<p>【参加したアクティブラーニング関連のセミナー・学会一覧】</p> <p>*2016年8月9日(火) ICT利用による教育改善研究発表会(東京理科大学)</p> <p>*2016年8月12日(金) 大学におけるインタラクティブなスピーキング・ライティングの指導(東京飯田橋・ブリティッシュカウンシル)</p> <p>*2016年9月5日(月)～7日(水) 第6回新任教員研究セミナー(東京八王子・大学セミナーハウス)</p> <p>*2017年2月12日(日) 「グローバル時代だからこそ必要な英語・思考力2020年のセンター試験廃止で教育・受験はどうなる？」(東京・広尾:天現寺会館)</p> <p>*2017年3月5日(日) 「語学教育エキスポ2017」(早稲田大学)</p>
成果・結果・効果	<p>* 中間テストと期末テスト時に、アンケートを実施し、授業の感想や要望などの調査を行った。「グループワークが楽しい」、「メニュー作りなどの課題は大変だがやりがいがあった」、「以前より積極的に学習するようになった」、「少し英語に興味を持つようになった」との意見が多かった。</p> <p>*ただ学生の成績、英語力の向上に直接結びついているかは不明である。この点は継続して調査したいと考えている。</p> <p>*アクティビティによっては学生がそれに夢中になりすぎて、英語を使わない、目的と異なる結果(教員が想定していないことをするなど)に終わる場合もあったが、学生自身はそれなりに考え、行動し、貴重な経験をしたと感じている。</p>
今後の展望	<p>アクティブラーニングを取り入れた授業は今後も継続したい。英語Ⅰ、Ⅱはもちろんであるが、より専門性の高いビジネス英語やマーケティング英語(企業システム学科)の学生は学年も2年生以上なので、更に学生が中心となる授業を心がけたい。今後は並行して定期的に英語力や目標達成チェックを行い、理解度もきちんと記録、分析したい。</p> <p>更に、2017年度より新たに「国際理解課題研究Ⅰ」の授業や中・上級レベルの英語Ⅶ(TOEIC講座)に対応した「クリティカルシンキング」を導入した授業の展開を計画している。アクティブラーニングを踏まえて、これからのグローバル社会に対応できる人材育成を目指したい。</p>

# FD関連出張報告会

2017年 1月27日 (金)

産業情報学科

上原 千登勢

# 2016年度 FD関連出張先（参加研修・セミナー）

8月9日（火）

ICT利用による教育改善研究発表会（東京理科大学）

8月12日（金）

大学におけるインタラクティブなスピーキング・ライティングの指導（ブリティッシュカウンシル）

9月5日（月）～7日（水）

第6回新任教員研究セミナー（大学セミナーハウス）



# 大学におけるインタラクティブなスピーキング・ライティングの指導（ブリティッシュカウンシル）

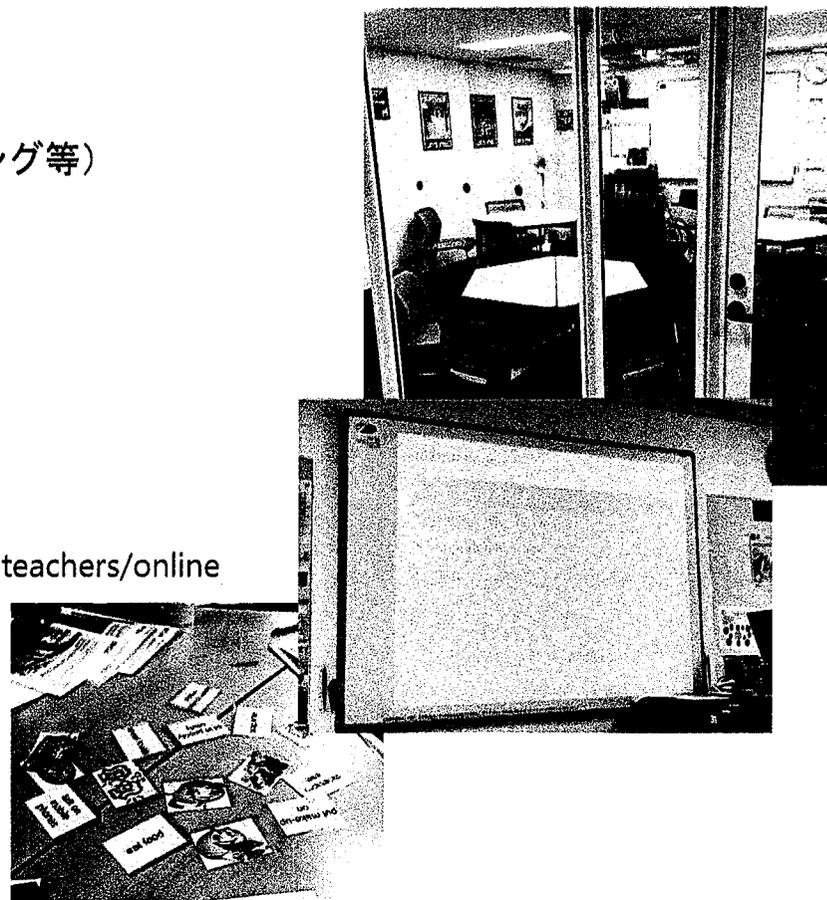
## オーダーメイドの研修を依頼

- \* アクティブラーニングを取り入れた授業の展開方法
- \* 大人数のクラスの授業行う方
- \* 英語ONLYで授業を行うコツ
- \* 学生のモチベーションを上げる・維持させる方法
- \* 学生の気づき、学習のきっかけを促す方法
- \* 大学生向けのコンテンツ・教材の紹介

# 大学におけるインタラクティブなスピーキング・ライティングの指導（ブリティッシュカウンシル）

## 研修後で得られた内容・情報

- スピーキングアクティビティのセットアップ方法  
（導入・ウォームアップアクティビティ、ブレインストーミング等）
- 明確なインストラクション（指示）の与え方
- 他の参加者からのフィードバック、感想
- 教材のクリエイティブな使用方法
- <https://www.britishcouncil.jp/programmes/english-education/resources-teachers/online>
- 生のネイティブ・イギリス英語をきくことができた
- 生徒側目線・学習者を体験することができた（模擬授業）



# 大学におけるインタラクティブなスピーキング・ライティングの指導（ブリティッシュカウンシル）

## 研修後の試み

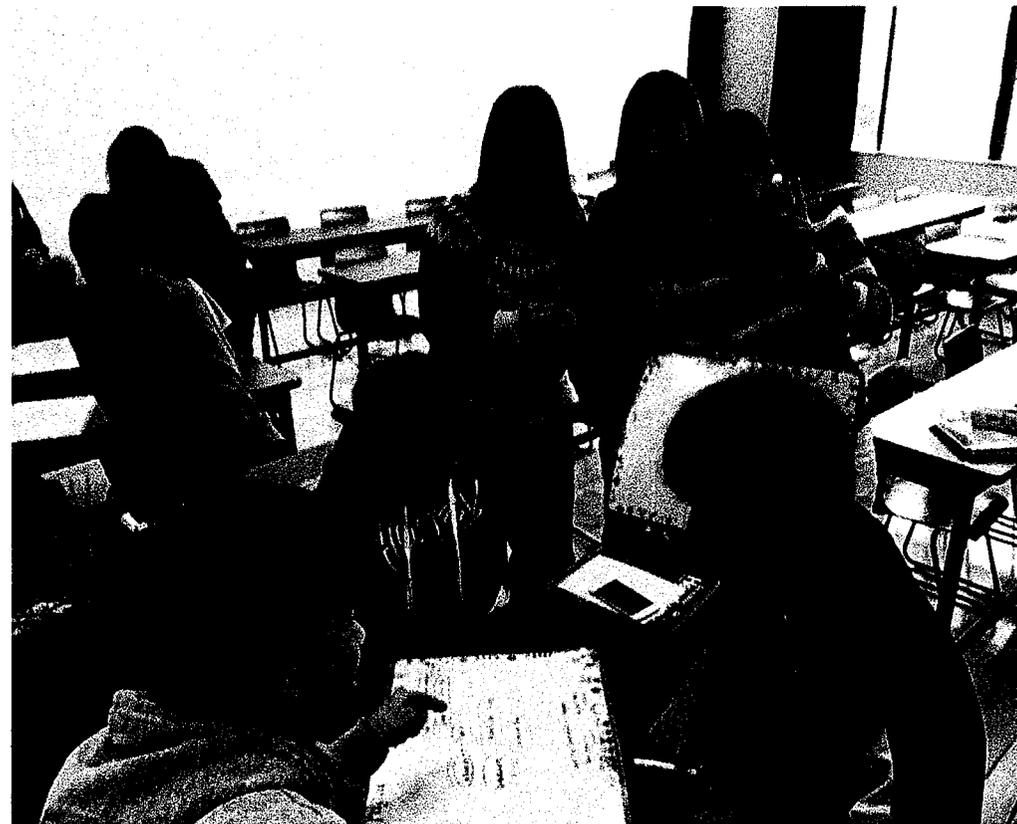
- \* グループワーク、ペアワークを増やした
- \* 学生ひとりひとりに役割、責任を与えた
- \* インストラクション（指示）を明確にする努力をした
- \* 自由度を上げ、学生が自ら考え、学習意欲を高める工夫をした
- \* モニタリングを強化し、フィードバックをしっかり行うようにした

研修後の授業例 (ブレインストーミング)  
英語Ⅱ：FOOD 食べ物の説明・レストランを勧める



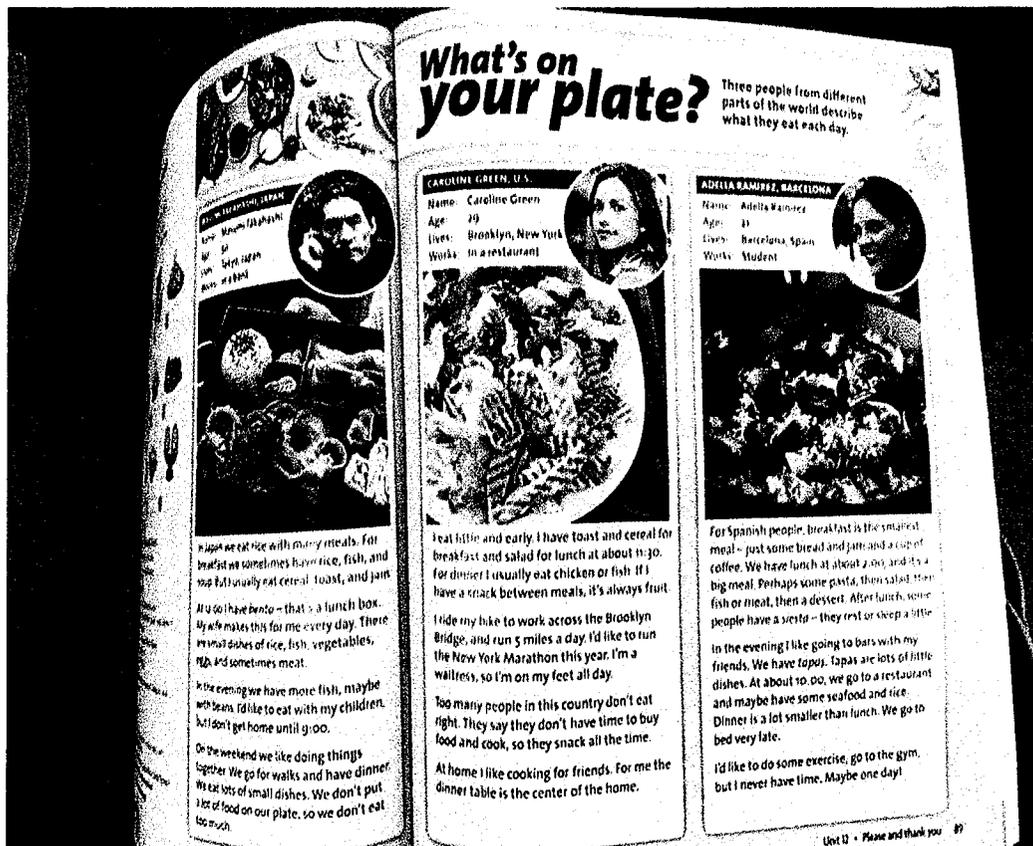


研修後の授業例 (スピーキング実践)  
英語Ⅱ：FOOD 食べ物の説明・レストランを勧める



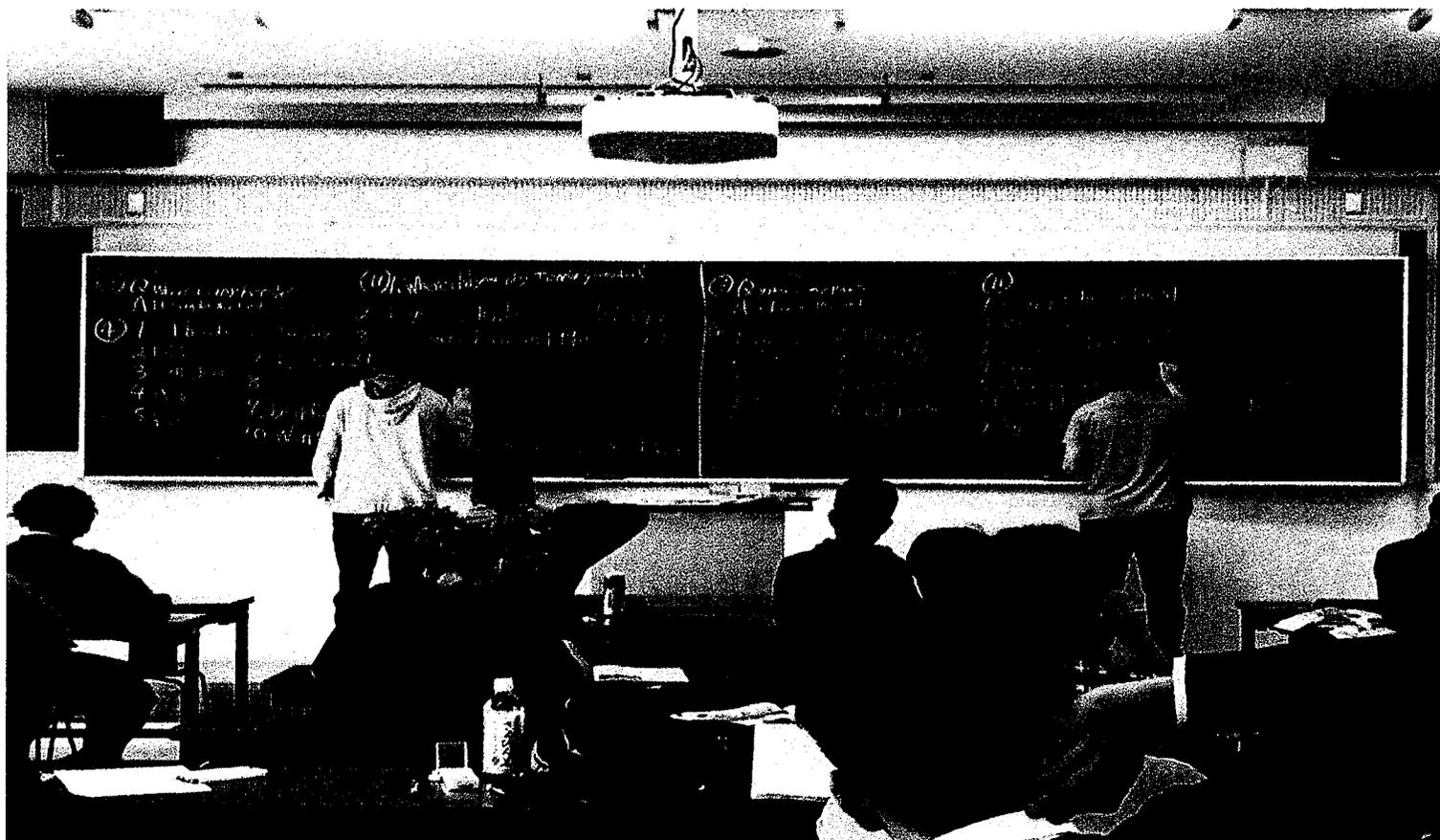
# 研修後の授業例 (グループワーク)

## 英語Ⅱ：FOOD 異文化・世界の食事について知る



# 研修後の授業例 (自主性を育てる)

## 英語Ⅱ：中間テストの答え合わせ自分たちでやる





FD関連出張報告会

Thank you for attending  
today's debriefing session!